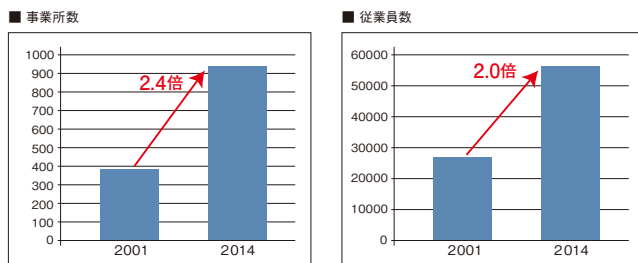


品川駅の事例

東海道新幹線の品川駅は、もともと在来線の駅が存在していましたが、そこに2003年に新幹線の駅が新設されました。上の写真は、品川駅開業から8年前の駅周辺の写真です。右側の「港南地区」は、以前新幹線の車両基地があった敷地で、何もない更地でした。下の写真は品川駅が開業した2003年の同じ場所の写真ですが、わずか8年ほどで、何もなかった敷地にオフィスビルが林立し、その後も都市機能の整備が行なわれました。

超電導リニア方式で整備する、中央新幹線のターミナル駅が品川駅に2027年に開業予定であるほか、周辺地域で大規模な再開発が進められており、更なる発展が期待されています。

品川駅周辺の事業所数と従業者数の推移



出典：港区 HP 「町丁目別事業所数及び従業者数」



- 開業年／2003年
- 人口(東京23区) 9,205,712人
(出典:2016年1月1日住民基本台帳人口)
- 東京からの距離(営業キロ) 6.8km



品川駅建設予定地



品川駅